

第2回パークスペース運営会議（議事概要）

1. 日時及び場所

平成 24 年 5 月 16 日（水）14:00～16:00

産業・情報センターA会議室

2. 参加者 35名

3. 会議内容

①参加者による自己紹介

②前回の会議内容の確認

③ことば蔵1階パークスペース使用基準について

（前回の運営会議の内容を受けて綾野副参事より提案）

- ・ 飲食について
 - 飲み物は基本的に可、食事はスペースを決めその場に限り可。ゴミは必ず持ち帰り。
- ・ 音の問題について
 - 講演関係については、マイクのボリュームを抑えることやピンマイクを使用するなどし、当面は様子を見る。音楽系や複数のマイクを使用するイベントは1階及びB1の多目的室で。
- ・ イベントの料金等について
 - 基本的には参加料は無料とする。
原材料費程度であれば徴収可とし、その場合であってもスペース使用料は無料。
- ・ スペース使用が重なった場合等の運用について
 - サウスポークは基本的に運営会議で承認された事業と、市（図書館）による自主事業で使用。日程が重複した場合はスペースの譲り合い等に対応する。

※当面、この基準を適用し、不都合が生じた場合はその都度運営会議で議論する。

④自主事業の紹介

○カエボン棚、オレタナについて（村上さんより説明）

カエボン棚とは・・・自分が持っている好きな本に「推薦帯」を書き、誰かのおすすめ本と交換できる棚を設置

オレタナとは・・・自分が持っているお気に入り本や自慢の本を展示する棚を設置

⑤ビブリオバトルについて

☆「ビブリオバトル普及委員会」吉野英知さんに詳しくご説明いただく。

「ビブリオバトル」とは・・・

テーマに応じたおすすめ本を紹介しディスカッション。「どの本を一番読みたくなっ

たか」で投票をし、「チャンプ本」を決定する。（知的書評合戦）

- ・ 発表者は基本的に「公募」
- ・ 発表者は5、6人程度
- ・ 1人5分程度

※「第3回プレイベント」（6/17）のビブリオバトル参加者を運営会議から募集！

⑤交流スペースで実施できる事業について議論

（主な意見等）

- ・ 外へ開かれたオープンな企画であるべきではないか。
- ・ 図書館で行う以上は、本やことばに関わりのあるイベントであるべきでは。
- ・ 本やことばに関わりがなくても、来館者が面白いと思ってもらえるような企画であればよいのでは。
- ・ イベントをすることだけにとらわれるのではなく、気軽に交流できる場であったり、ゆっくりとくつろげる場であるということも重要ではないか。
→ 最低限、他の図書館の利用者へは配慮「本」や「ことば」にこだわり過ぎず、結果的に本に結びついていければ。そんなに図書館とかけ離れたイベントにはならないのではないか。

⑥次回の運営会議の内容について

- ・ 7月1日（オープンの日）に行うこと、行いたいことについて話し合う。
（それぞれ5分間でプレゼンし具体化）

今回出た7月1日にやりたいことリスト

- ・ 本棚を作ろう！
- ・ 8月5日にまちプラでやるイベントのPR
- ・ 歌（唱歌）とおはなし（郷土史・歌詞）
- ・ カジュアルに“茶の湯”を楽しむ「ことば蔵茶会」!!

4. その他

①メーリングリストの登録について

今後の会議の進行や連絡調整の為、メーリングリストを作成する。

登録は図書館のアドレス（ed-library@city.itami.lg.jp）へメール送信する。

②次回運営会議について

日時：6月6日（水）18:30～

場所：産業・情報センターA会議室

（以上）